指導期Ⅱ

〇単元‥‥「くるくる回して」
〇指導目標‥‥かんたんな動く仕組みを興味をもち、その動きから自分なりのイメージを広げて、動くおもちゃをつくることができる。
〇指導計画（８時間扱い）

	指　導　目　標	学　習　活　動
1	○動く仕組みを知り、その動き方の楽しさやおもしろさに関心をもつ。 ○ペンチで針金を曲げることができる。	・動くおもちゃを実際に動かす活動を通して、動くしくみを知り、自分で作りたい作品のイメージを考える。 ・ペンチを使って、アルミ針金を直角に曲げる練習をする。
2	○動く仕組みの作り方を体験して、自分の仕組みを作ることができる。	・針金を曲げる位置やゆれ棒の関係を考えながら動くしくみを作る。 （１つ山クランク）
3	○動き方から自分の発想を広げて、工夫して作品を作ることができる。	・仕組みを動かしながら、発想をふくらませ、それに合った材料を選んで飾りを工夫して作る。
4	○動き方から自分の発想を広げて、工夫して作品を作ることができる。	・自分のテーマに合った飾りの工夫をして、作品を完成させる。
5	○自分なりにクランクの動きをイメージして、アイディアスケッチを描き、表したいことを考えることができる。	・自分で作りたい作品のイメージを考える。
	相互依存型集団随伴性の適用スタート	
6	○１回目とより大きな箱を使って自分の仕組みを作ることができる。	**○35分間でグループ全員が本時の課題を達成する** ・針金を曲げる位置やゆれ棒の関係を考えながら動くしくみを作る。 （２つ山以上のクランク）
7	○動き方から自分の発想を広げて、工夫して作品を作ることができる。	**○35分間でグループ全員が本時の課題を達成する** ・仕組みを動かしながら、発想をふくらませ、自分のテーマを見つけて、それに合った材料を選んで飾りを工夫して作る。
8	○動き方から自分の発想を広げて、工夫して作品を作ることができる。	**○35分間でグループ全員が本時の課題を達成する** ・自分のテーマに合った飾りの工夫をして、作品を完成させる。